

経営比較分析表（令和6年度決算）

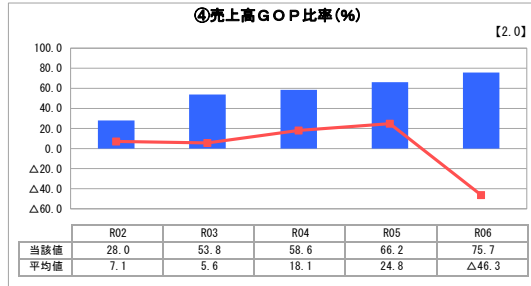
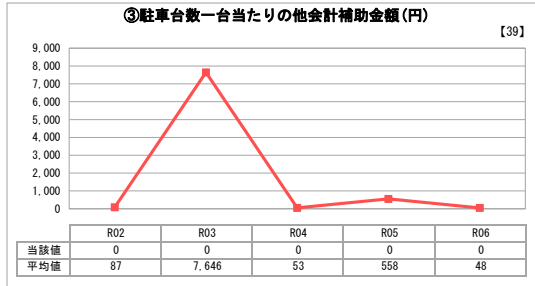
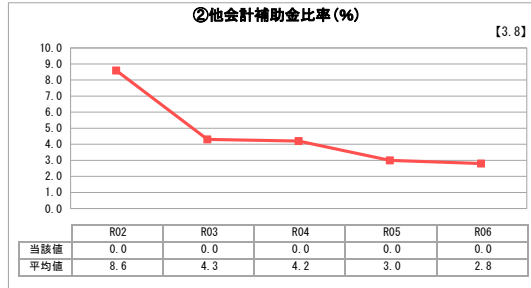
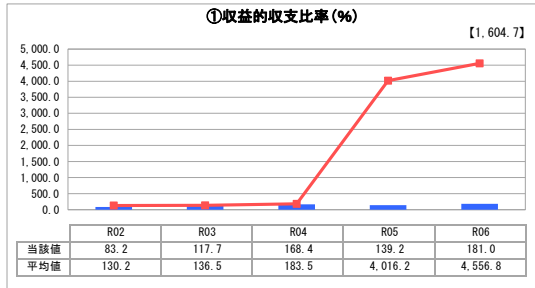
愛知県豊川市 豊川市豊川駅東駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	23	

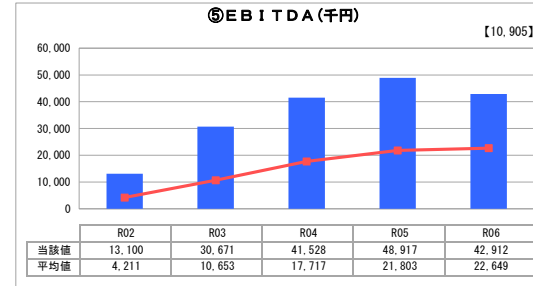
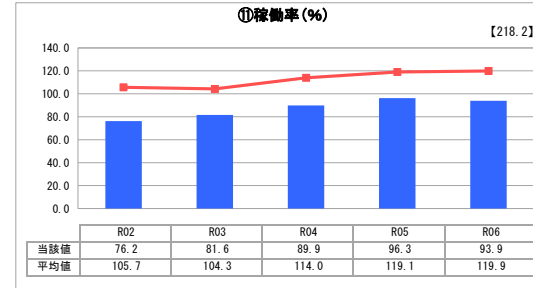
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	17,829
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
656	500	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



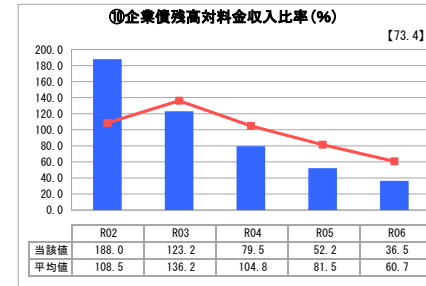
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	1,443,249
⑧設備投資見込額(千円)	270,550



分析欄

1. 収益等の状況について
本駐車場の経営につきましては、健全に運営できていると判断しています。

令和6年度の①収益的収支比率については、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、前年度に引き続き安定した収入を得ていたため、100%を超えました。また、他会計からの繰入を行わず、特別会計にて独立採算制を保っていることから問題ないと判断しています。

本駐車場の立地状況として、年間を通じて多くの来訪者が見込まれる観光地に近接していることや立地適正化計画で定める中心拠点に位置づけられた地区の中心に位置する駅に近接していることから、通勤等のためにパークアンドライド利用する定期利用者が多くあり、今後も安定した収益が見込まれます。今後も安定した経営を継続していくとともに、費用削減を行い、更なる収益向上に努めます。

2. 資産等の状況について
⑩企業債残高対料金収入比率については、当初計画に従い、計画的な地方債償還を行っているため、年々減少しており、大きな問題はないと考えています。

今後10年における⑧設備投資見込額については、施設に求められる性能の維持を目的とした長寿命化計画に基づいた算出です。駐車場の工事や修繕は必要に応じて定期的に行っていく、施設の耐久性・安全性を高めることで、利用者の満足度向上に努めます。

資産全体から、現在の立地に必要不可欠なものと考えており、引き続き民間のノウハウを活用し、効果的かつ効率的な運営を行い、資産価値の向上に努めます。

3. 利用の状況について

本駐車場の利用状況(①稼働率)につきましては、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等の影響により減少しましたが、令和3年度以降は増加しました。令和6年度は前年度よりやや減少しており、また全国平均値や類似施設平均値と比較すると低調となっていますが、通勤等のためにパークアンドライド利用する定期利用者が定着していることから、問題ないと判断しています。

本駐車場の立地として、年間を通じて安定した来訪者が見込まれる本市の重要な観光地である豊川稲荷に近接していることから、観光施策を含めた稼働率の向上を検討していく必要があります。

現在の利用状況については収益面からも妥当であると判断しています。

全体総括

本駐車場全体としては、各種全国平均値等より低い項目が見られますが、①収益的収支比率は令和2年度を除き100%を超えており、他会計からの繰入を行わない独立採算制を保っていることから、健全な経営が行われていると判断しています。また周辺の類似駐車施設と比較しても料金設定は妥当であり、定期利用者数も増加していることから、今後も安定した収益を見込んでいます。

経営戦略については、令和2年度に策定し、令和7年度を目途に改定予定です。今後は、近隣市町村との情報共有等や指定管理者による民間のノウハウを活用し、効果的かつ効率的な運営を継続し、本駐車場の管理運営業務の質の向上に努めます。また、利用者へのアンケート調査を実施し、利用者ニーズに応じていくことで、本駐車場の資産価値を高め、利用者数及び収益の増加に努めます。